

宮崎県飲食業生活衛生同業組合串間支部のご協力をいただきながら、コロナ禍の中で頑張る市内の飲食店とおススメの逸品を隔月で紹介していきます。皆さんが再び飲食店に足を運んでいただけるきっかけになるとありがたいです。

## profile

市内の商工業を盛り上げたい商工観光スポーツランド推進課職員。  
アルコールは水分補給にはならないので、気を付けて上手にお付き合いしましょう。

協元 正広



焼酎で乾杯！

## profile

食と酒に情熱を注ぐ総務課職員。  
最近、ホッピーのナカとソトの区別がつくようになりました（わたなべさんで飲めますよ）。

武田 類

くしまの飲食店応援！

# 飲食店放浪記

こんばんは、武田類です。今宵も同志の脇元氏を誘って行ってきました。本日ご紹介する飲食店は「わたなべ」さんです。

ここは、メニュー、ドリンク類も豊富で何を食べようか目移りしてしまう楽しさがあります。店内は、カウンター席、テーブル席など、総席数は50席となっており、さまざまなニーズに対応できるお店です。

店主の渡辺龍一さんは、福岡県出身。高校卒業後、東京都内の料理店で腕を磨き、結婚後妻の実家がある串間市に移住してきました。



店主の渡辺龍一さん

さあ、「わたなべ」さんおススメの逸品はこちら。

まずは、もつ鍋塩しようゆ味（1人前 税込み1,400円。写真は2人前です）。



「わたなべ」さんといえは、もつ鍋。これは絶対に外せません。プリッとした国産の牛の小腸のみを使い、かつお節と昆布で丁寧に汁を取って仕上げていますので、汁まで飲み干してしまいます。

間市にいなながら本場福岡の味が楽しめる最高の逸品です。最後に食べる締めちゃんぽん玉（1玉税込み280円）も

また格別です。

こんばんは、脇元正広です。次は、あつちゃんポークトマト巻き（1本税込み380円）。口に含み、噛んだ瞬間、熱々のトマトのスープがジュワジュワとお口いっぱいになり、トマトのうま味に驚く第1の幸せが訪れます。

トマトの酸味を味わいながら、炭火焼きの香ばしさをまとった肉厚のあつちゃんポークとのハーモニーを楽しむ、噛んでいる間中、第2の幸せな時間が流れます。

次は第3の幸せとして、いつものお酒をいただきましたね！類さん。

はい、今宵のお酒も焼酎です。



今回は、幸蔵酒



造さんの「幸蔵」。全量をかめ壺で仕込み、昔ながらの手ぐみろ過で製造されている焼酎です。大正8年の創業以来伝わるかめ壺が、悠久の時を重ねて醸し出す唯一無二の味。歴史のロマンを感じながら、お湯割りですっきりと味わっていただきました。



わたなべ

・住所＝串間市大字西方6575  
・☎72-3288  
・営業時間＝午後5時～午後10時半（L.O 午後10時）  
・定休日＝不定休

本日も大変満足でした。ごちそうさまでした。

店から出ると煌々と輝くスナックの看板の列が私たちを呼んでいます。呼ばれているからには応えなくては。では、脇元さん、もう1軒行きますよ！

逸品です。



最後は、チキン南蛮（税込み780円）。ここのチキン南蛮はひと味違います。なんと、タルタルソースの色がピンク。何とも不思議な色ですが、店主に聞くとピクルスの代わりにしば漬（しんじょう）を混ぜているとのこと。

でも、このしば漬が良い仕事をしています。肉のうま味を十分に味わった後に、赤シソの風味が口の中をさっぱりとリセットしてくれるので、どんどん箸が進みます。なんとも癖になる逸品です。

## 地域集落支援員の紹介



北方地区 集落支援員  
たけだ けんじ  
武田 健二

●自己紹介  
北方地区の集落支援員を担当しています武田健二です。

仕事の関係で鹿児島県を転々と周り定年前に串間に帰ってきました。その後、串間市内で仕事をしながら地域の現状を知る機会があり、退職後は自治会の仲間と共に防災を兼ねた地域づくりボランティア活動を行っています。

●これまでに担当地区で取り組んできたことなど

昨年は地域の皆さんとの信頼関係構築を図るために、地域を周りサロン会やいきいき体操教室、小学校などを訪問してまいりました。そんな中で、ちょっとした困りごとや地域の課題について聞かせてもらいました。皆さんの意見が生かせるようこれからも情報収集を行ってまいりたいと思っています。

さらに、昨年は地域連携組織の事業の一環として認知症サポーター養成講座、見守り声かけ模擬訓練を開催いたしました。皆さんに体験

していただきたくさんの気付きにつながったのではないのでしょうか。

●これから取り組みたいこと、目指す将来像

北方秋山郷の会を令和3年に設立しました。少しずつではありますが動き出しています。

今年度も北方地区の活動目標となる3つの柱のうち、「高齢者、障がい者への支援」を中心とした活動や、健康づくりについては健康フェアの開催、花の植栽を予定しています。

さらに、防災・防犯活動においては近年いろいろな所で災害が発生しています。他の地域で発生した災害を自分たちの地域のこととして捉えることで、自らが変わっていくことにつながるのではないのでしょうか。被害を最小限に抑えるために、平常時の活動が何よりも大切であると思います。早急に取り組まなくてはならない課題もありますが、委員の皆さんと一緒にまずはできることから進めていきたいと思っています。

●結びに一言

これからも、皆さんの意見を大切に地域住民がお互いに助け合い、協力して家族のため、地域のために活動できるよう微力ではありますが努めてまいりたいと思います。